



2000年05月16日

**“フォルクスワーゲン ポロ”装いも新たに新登場  
“VOLKSWAGEN New Polo debut”**

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社(略称:VGJ、代表取締役社長:ピーターノッカー)は、昨年ドイツ本国で大幅なリファインが行われたフォルクスワーゲンの人気小型車 "ニュー ポロ"を発売、同日より国内での販売を開始致します。また5月20日(土)、21日(日)には、全国のフォルクスワーゲン正規ディーラーにてデビューフェアが開催されます。

今回導入されるポロは全部で4車種。レギュラーガソリン仕様の1.4リッターエンジンを搭載する2Drと4Dr、そしてクルマとしての楽しみが更に広がる4Dr電動キャンバストップ仕様の「ポロ オープンエア」。さらにモデル最強の「ポロGTI」には、ホットハッチにふさわしい1.6リッターエンジンが採用されています。今回導入される1.4リッターおよび1.6リッターエンジンは、いずれも新開発のオールアルミニウム製DOHCエンジンで、コンパクトなボディを俊敏かつパワフルに演出するその性能は、まさにフォルクスワーゲンの進化の象徴ともいえるユニットになっています。また燃費の面でも大きな効果が現れていて、1.4リッター仕様では12.8km/リッター、1.6リッターGTIは実に15.0km/リッターという素晴らしい数値を誇っています 1。

ニューポロの革新的なテクノロジーはエンジンだけに留まりません。熟成を重ねたボディは更に高い剛性、高品質、耐久性を練り上げ、結果として約60%にも及ぶ部品点数の刷新とあわせて、まったく新しいポロに生まれ変わりました。外観はアイデンティティあふれるフロントマスクが与えられ、レーザー溶接の採用によって極めて狭いパネル間の隙間を実現し、全体的に引き締まった高級感を演出しています。またインテリアはさらなる革新的な造形が取り入れられ、2DINコンソールにはフォルクスワーゲン純正のカーナビゲーションシステム、マルチメディアステーションも装着され 2、全体的に若々しさとクールなイメージが印象的といえます。

フォルクスワーゲン ポロは1975年のドイツ発表以来、確実にマーケットニーズに応え、時代の要請とともに成長してきたモデルです。1996年より日本市場に本格導入が始まった先代ポロは、コンパクトでありながらしっかりとしたフォルクスワーゲン伝統のクルマ作りが高く評価され、同年のRJCインポートカーオブザイヤーを受賞。これまでに約47,000台 3、VGJ販売構成比率の約30%を占める重要なモデルとなりました。

今年度のニューポロの販売目標は、全車種合計で9,500台を予定しています。

1 旧型ポロ1.6リッターの10.15モードは、11.4km/リッター

2 MMS設定モデル車

3 JAIA調べ、1996年8月発売開始、2000年3月末時点までの正規輸入車両登録実績

モデルレンジと価格

モデル	Polo 2Dr 4A/T	Polo 4Dr 4A/T	Polo 4Dr Open Air 4A/T	Polo 4Dr GTI 5M/T
価格	175万円	195万円	205万円	220万円